

議員全員協議会会議録	
1 開会日	平成29年10月16日 午後 1時30分 開会 午後 4時13分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	関 威國 竹内恵美子 清田文雄 吉川重雄 三澤龍夫 片野哲生 高橋英俊 奥津勝子 二宮加寿子 坂田よう子 玉虫志保実 鈴木京子 渡辺順子 柴崎 茂
4 説明員	町側出席者 中崎町長 栗原副町長 野島教育長 和田政策総務部長 森田参事（政策担当） 仲手川教育部長 曾根田財政課長 押田財政係長 齋藤総務課長
5 職務のため 出席した職員	局 長 大槻直行 書 記 波多野昭雄
6 協議等の事項 (1) 議会報告会について (2) その他	
7 その他 一般傍聴14人	

(1) 町長あいさつ

お知らせは無かった。

(2) 町報告事項

①衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行に伴う大磯町一般会計補正予算について

内容の説明があり、12月議会初日に「専決処分の承認を求めることについて」の議案として提出されるため、質疑は無かった。

②中学校給食に関する一連の動きについて

中学校給食に関する件については、9月27日に開催された議員全員協議会で報告されているが、それ以後の動き等について報告があった。

◎主な質疑

報：契約の見直しについて、町と委託事業者の双方で弁護士を立てて話し合いを進めている。

10月11日（水）、19時から大磯小学校体育館で給食に関する保護者説明会を実施した。参加者は約123名であった。説明会の内容は、9月25、26日に行われた両中学校の説明会でのアンケートを受けて、現在の給食の実態と9月に実施した給食の改善策について説明した。次に、委託事業者から、これ以上の給食を納入することは困難であるとの申し出があり、10月13日（金）の調理配送分をもって休止する旨を伝えた。そして、新たなデリバリー方式の委託事業者については、探しているが見つからない状況である旨を報告した。それから、本日16日（月）から家庭弁当の持参をお願いする連絡をした。合わせて、月半ばでの給食休止ということで、給食費の精算をする旨も連絡した。

今後については、保護者からの意見、学校教員からの意見、子どもたちの意見を取り入れ集約すること、中学校給食に関する懇話会の提言を受け、教育委員会と町で話し合い、議会の承認を得るという方向で進めていくことを説明した。

問：10月11日の保護者説明会に出席した大磯中、国府中の保護者の内訳は。なぜ大磯小学校で開催したのか。町側の出席者は。

答：大磯中学校が86名、国府中学校が37名。生徒への影響を考え、両校長との調整のうえ、駐車場の関係も含め大磯小学校体育館とした。教育委員会として、保護者に説明することが重要と考え、教育長の責任において、教育委員会事務局全員で対応した。

問：委託事業者から給食を納入することができないという申し出があったのはいつなのか。議会に説明する順番が間違っている。

答：10月10日に、休止するということが文書で確認できた。保護者から

の強い要望があり、保護者への説明を優先した。

問：休止ということは、再開があるという前提なのか。再開があると考えて、交渉をしているのか。

答：まだ、契約の解除には至っていない。契約解除の方向で話し合いを進めている。

問：今後の方針は、いつぐらいをめどに詰めるのか。

答：12月までの間に意見を集約したいと考えている。

問：10月11日の保護者説明会に町長が出席しなかった理由は。デリバリー給食の休止に伴い、牛乳が出なくなった理由は。

答：教育委員会と町の相談の結果、教育委員会として判断した。スクールランチと牛乳はセットで提供していた。給食の休止に伴い、給食費の精算をするため、牛乳だけ続けることは困難である。今後は、以前のミルク給食の状況に戻すことも含め、学校と調整していく。

問：きょうから、スクールランチが休止となり、弁当持参が始まっているが、混乱は生じていないか。

答：10月6日と12日に全保護者あてに給食の休止と弁当持参の通知を出した。特に混乱は生じていない。

問：町の統一した見解が見えない。情報をきちんと公表すべき。情報を公表しないから、子どもたち、校長、学校、PTA会長が悩んで苦しんでいる。マスコミにも疑念を持たれる。

答：段取りの中で一つ一つのものの進め方を議会に説明していくことは大事なことだと認識している。危機管理の欠如、情報提供の方法については、反省をする。給食が食べられない子どもたちに申しわけない気持である。

問：町で作製した弁当箱は戻ってくるのか。現在の委託事業者との契約問題が片づかない限り、次の事業者との契約はあり得ないと理解してよいか。

答：当然弁当箱は返していただく。現契約の解除ができなければ、次の契約に現在の予算の中で執行はできないと考える。

意：中学校給食については、福祉文教常任委員会の閉会中の調査事項となっている。今後は福祉文教常任委員会で審議をお願いしたい。

③その他

大磯町職員の働き方改革について

8月18日の議員全員協議会で報告のあった「大磯町職員の働き方改革の検討について」で示された取組内容のその後の進捗状況等について質した。その中で、アンケートの実施に向けた準備を進めていること、アンケート結果については、実施後改めて報告する旨の回答があった。

◎主な質疑

問：どのようなアンケートを実施するのか。

答：職場における問題点や課題を把握するため、「仕事」、「職場環境」、「勤務条件」、「業務改善」などに関して、全職員を対象に意見提案を聞きたいと考えている。

問：アンケートを実施しても時間外勤務の実態は変わらない。職員の働き方は、町民に全て影響する。

答：時間外の削減に向けた取り組みは進めている。各部課の業務量、職員構成の状況が違う。職員それぞれが抱える状況を確認し、人事配置を含めた働き方の改善を図っていききたい。

問：職員の本音が酌み取れるアンケートにして欲しい。

答：職員の健康を考えた中で、継続した仕事ができるよう、こういった環境作りが必要かといったところを聞いていききたい。

意：職員の働き方改革については、早期に実施計画を作成し、議会に報告していただきたい。

（３）各委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略。

（４）報告事項

①委員長等からの報告

○議会運営委員会の概要・・・坂田委員長

10/16（９月定例会反省・12月定例会日程・平成30年3月定例会会期予定・議会改革の検討事項・その他）

○議会だより編集委員会の概要・・・渡辺委員長

10/ 5（第189号の校正）

10/13（第189号の校正）

②監査委員からの報告・・・奥津監査委員

③10/12 視察来庁 千葉県酒々井町議会・・・関議長
（議会改革・議会活性化について）

④10/15 美・緑なかいフェスティバル（雨天中止）・・・関議長

⑤その他

（５）協議事項

①議会報告会について

9月27日の議員全員協議会で決定した「報告事項」「班編成」「役割分担」「準備資料」「周知方法」について再度確認を行い、議会報告会における説明方法等の確認を行った。

また、作成資料等の最終確認を、11月6日の臨時議員全員協議会で行うこととなった。

②その他

(6) 事務局からの報告

①視察の受け入れについて

10月17日(火)に群馬県吉岡町議会が議会改革の具体的取組み、議会基本条例の改正等の実施状況について視察するために来庁する。

10月17日(火)に宮城県色麻町議会が議会改革、議会活性化の取り組み状況について視察するために来庁する。

10月20日(金)に長野県小諸市議会が議会活性化に向けた取り組みについて視察するために来庁する。

②町村議会議員研修会について

11月9日(木)に箱根町仙石原文化センター(仙石原公民館)ホールにおいて、自治功労者表彰式及び研修会が県内の全町村議会議員を対象に行われる。

③議員研修会について

11月13日(月)に(仮称)広報紙の役割と伝え方をテーマに議員研修会を実施する。

(7) その他

- ・ 次回の議員全員協議会は、11月16日(木)午後1時30分からの予定。
